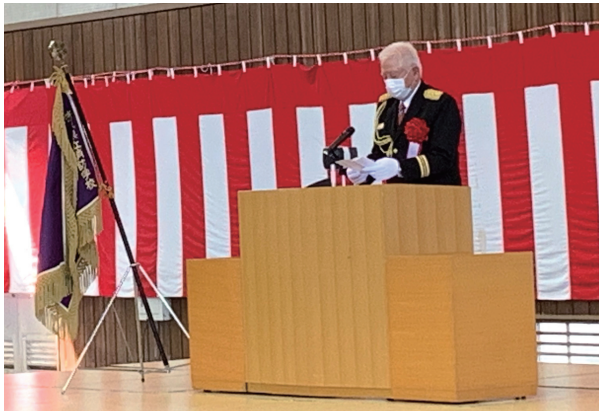




学生宣誓

今年度の消防職員初任教育は昨年度に引き続き二期制となり、まず前期の第十三期入校式が、四月七日(木)午前十三時三十分から県立消防学校において、県内一消防局・十八消防本部から総勢八十名の学生を迎え挙行されました。式典は、学生宣誓に続き、式辞(磯字校長)、知事告辞(館消防安全課長)、続



会長祝辞

いて県消防協会(葉梨会長)、消防長会(江幡監事)の来賓祝辞がありました。今後、消防学校において、心身の鍛錬と消防職員として必要な知識・技能を習得し、半年後には、新時代にふさわしい消防の担い手として巣立っていくことを祈念します。

県立消防学校 初任科入校式



4・5月号

発行所
水戸市千波町1918番地
茨城県総合福祉会館内
公益財団法人茨城県消防協会
編集発行人
消防協会長 葉 梨 衛
印刷所
(有)堀口印刷
1部 15円
(購読料は負担金に含まれています)



令和四年 春の叙勲・褒章

令和四年春の叙勲・褒章受章者が四月二十九日(木)に総務省から発令されました。

本県からは、春の叙勲が十二名、第三十八回危険業務従事者叙勲が十八名、藍綬褒章が四名、合計三十四名の皆様が受章の栄に浴されました。

受章者の皆様の永年にわたるご尽力とご功績に対し、心からの感謝と敬意を表します。

以下、五十音順にて受章者の略歴をご紹介します。

※(一)は発令日現在の年齢

《春の叙勲》

【瑞宝小綬章】

○糸賀 善巳(七十)

元 つくば市 消防正監
消防歴 三十八年
つくば市在住

○長濱 周之助(七十)

元 茨城西南広域 消防正監
消防歴 四十二年
古河市在住

○松崎 淳一(七十)

元 常総広域 消防正監
消防歴 四十二年
常総市在住

【瑞宝双光章】

○磯部 潤一(七十二)
元 かずみがうら市消防団 団長
消防歴 四十四年
かずみがうら市在住

○大島 邦幸(七十八)

元 常陸太田市消防団 団長
消防歴 五十四年
常陸太田市在住

【瑞宝单光章】

○井坂 安男(七十二)

元 茨城町消防団 団長
消防歴 三十五年
茨城町在住

○市村 寛(七十四)

元 つくば市消防団 副団長
消防歴 四十五年十一月
つくば市在住

○井上 十三夫(六十五)

元 小美玉市消防団 団長
消防歴 三十八年
小美玉市在住

○工藤 修(六十七)

元 稲敷市消防団 副団長
消防歴 三十年
稲敷市在住

○椎名 正(七十)

元 守谷市消防団 団長
消防歴 四十九年十月
守谷市在住

○袴塚 正勝(七十)

元 那珂市消防団 副団長
消防歴 四十一年
那珂市在住

○渡辺 和美(七十二)

元 筑西市消防団 副団長
消防歴 三十六年九月
筑西市在住

《第三十八回危険業務従事者叙勲》

【瑞宝双光章】

○井坂 沢守(六十五)

元 かずみがうら市 消防監
消防歴 四十二年
かずみがうら市在住

○臺 登美男(七十)

元 茨城西南広域 消防監
消防歴 四十年一月
坂東市在住

○河添 良美(六十七)

元 筑西広域 消防監
消防歴 四十年八月
筑西市在住

○国府田 裕(六十七)

元 つくば市 消防監
消防歴 三十七年十一月
つくば市在住

○河野 正(六十五)

元 稲敷広域 消防監
消防歴 四十二年
牛久市在住

○小林 一夫(六十六)

元 日立市 消防監
消防歴 四十二年
日立市在住

○高宮 正美(六十五)

元 取手市 消防司令長
消防歴 四十一年六月
つくばみらい市在住

○寺門 忠(六十五)

元 那珂市 消防司令長
消防歴 四十二年
那珂市在住

○中島 正男(六十五)

元 常総広域 消防監
消防歴 四十一年九月
常総市在住

○貫井 裕(七十一)

元 常総広域 消防監
消防歴 三十七年六月
つくばみらい市在住

○舟橋 博(六十六)

元 筑西広域 消防監
消防歴 四十二年
結城市在住

○谷口 昇(七十二)

元 常総広域 消防司令長
消防歴 三十七年九月
つくばみらい市在住

○山口 榮(八十一)

元 鹿島南部地区 消防司令長
消防歴 三十二年
鹿嶋市在住

○内田 新一(七十五)

元 鹿島南部地区 消防司令長
消防歴 三十七年
鹿嶋市在住

【瑞宝单光章】

○海老原 剛(七十六)

元 土浦市 消防司令長
消防歴 三十七年
阿見町在住

○大内 登(七十一)

元 日立市 消防司令長
消防歴 四十一年
日立市在住

○寺門 行孝(六十六)

元 阿見町 消防司令長
消防歴 四十年三月
阿見町在住

○藤崎 五郎(七十四)

元 鹿行広域 消防司令長
消防歴 三十六年九月
行方市在住

《藍綬褒章》

○稲峯 稔(六十)

現 稲敷市消防団 団長
消防歴 三十八年一月
稲敷市在住

○小川 好市郎(六十九)

現 常総市消防団 団長
消防歴 四十一年六月
常総市在住

○嶋田 清(六十四)

現 笠間市消防団 団長
消防歴 四十四年
笠間市在住

○松本 博志(六十一)

現 美浦村消防団 団長
消防歴 四十年一月
美浦村在住

第七十四回日本消防協会
定例表彰において、「特別
功績章」を受章された常
陸大宮市消防団の岡山勝
彦団長のご寄稿を掲載い
たします。

「魅力ある 消防団をめざし」

常陸大宮市消防団

団長 岡山 勝彦



一、はじめに

令和四年三月四日、第七十四回日本消防協会定例表彰において消防団員最高栄誉である「特別功労章」を受賞いたしました。

この度の受賞にあたりまして、常陸大宮市消防団員として、歴史と伝統を重んじ、長きにわたり昼夜を問わず活動してきた功績が認められたものと自負しているところですが、

諸先輩方や、現役消防団員各位の協力なくては成し遂げることは出来なかつたと思慮します。この度の受賞に際しまして、ご支援ご協力を賜りました、消防団員はもとより、関係各位の皆さまには、深く感謝申し上げます。

二、略歴

昭和四十九年四月

旧美和村消防団員拝命

平成十五年四月

旧美和村消防団長拝命

平成二十二年四月

常陸大宮市消防団長拝命、現在に至る

令和元年五月

茨城県消防協会県北支部長就任

令和元年五月

茨城県消防協会副会長就任

令和二年六月

日本消防協会評議員就任

三、常陸大宮市の紹介

常陸大宮市は、茨城県の北西部、県都水戸から約二十kmに位置し、県内二番目の面積を誇ります。東に久慈川、南に那珂川、中央部に緒川、玉川が流れ、市の約六割を山林が占めており、市の北部はとりわけ緑豊かな自然環境となっています。特産

四、常陸大宮市消防団の沿革

の「しいたけ」や「奥久慈なす」、観賞用の「花桃、柳」などの生産をしており、枝物は近年東京方面へ出荷され、市場を賑わせています。

常陸大宮市消防団は、平成十六年の町村合併により、旧五町村単位で設置されていた団組織を、連合消防団として総団員数千二百六十名でスタートしました。平成十八年に支部制とし、平成十九年四月からは女性分団を発足させ、減少する消防団員数を食い止めるべく、現在に至るまでに二度の組織検討委員会を立ち上げ、平成二十六年四月からは機能別消防団を発足させました。令和四年四月一日現在、一団十九分団五十三部、車両五十三台、団員数八八七名で活動しています。

五、常陸大宮市消防団の活動

一月の消防出初式から始まり、五月の新人団員教養訓練、新任分団長副分団長及び部長教育訓練、ポンプ操法大会出場に伴う訓練、十月には複数分団合同で実施する中継送水訓練、十一月の消防団統一訓練（規律訓練）を実施し、一年が締めくくられます。また、五月には、周辺四市一村合同で「久慈川水系連合水防訓

六、おわりに

近年、全国各地で多種多様化する災害が頻発するなか、被害を最小限にとどめるには、地域の身近な存在である消防団が不可欠です。しかしながら、団員の減少は進む一方で、新人団員の確保には苦慮しているところですが、魅力ある消防団をめざしてまいります。

令和四年度第一回定時理事会

令和四年度公益財団法人茨城県消防協会第一回定時理事会が令和四年五月十二日(木)にセキショウ・ウェルビーイング福祉会館においてを開催されました。

理事会では、会議定足数の確認(理事数二十九名のところ、半数を超える二十五名の出席があり会議が成立)が行われ、その後、葉梨会長から主催者の挨拶をいただきました。ご臨席いただいた来賓は次の方々です。

- ・ 県消防安全課長 館 宏明 様
- ・ 県立消防学校長 磯 満 様

続いて議事は、葉梨会長が議長となり、次の議案について審議され、いずれも満場一致で承認・可決されました。

【第一回定時理事会議案】

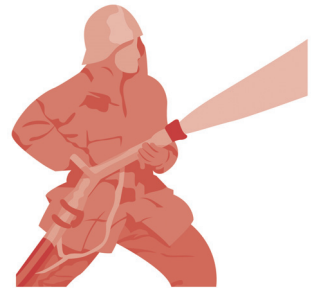
- 第一号議案 令和三年度事業報告
- 第二号議案 令和三年度会計決算
- 第三号議案 事務局長の選任について
- 第四号議案 評議員会の招集

なお、定時理事会終了後に令和三年度中に退団となられた消防団長に対し、感謝状を表示した記念楯が贈呈されました。



表彰された前消防団長の皆様方には、長い間本当にありがとうございます。改めまして感謝の意を表します。

編集後記



新型コロナウイルス感染者数は減少してまいりましたが、依然として再拡大の懸念もあり、当協会の事業も従来のように実施できない状況が続いております。今後、感染防止を考慮しながら、可能な限り事業を実施していきたいと考えておりますので、御理解と御協力をお願いいたします。(よ)

オリジナル Tシャツ
アポロキャップ
徽章類
消防グッズ各種

水戸スポーツ株式会社
水戸市袴塚1-1-2
TEL029[224]3450 FAX029[224]3430

全国シェアNo.1の消防車メーカー
(株)モリタの各種消防自動車
常に最新技術を反映して様々な災害現場で活躍する消防車を制作します。

その他の取扱品目

小型動力消防ポンプ・消防用ホース
救助資機材・潜水機材・消防用被服
防災用品・消防用品・消防資機材



茨城県代理店
有限会社 鈴 機

〒315-0014 石岡市国府5-2-25
TEL:0299-22-3010 FAX:0299-22-5846

Panasonic

自動火災報知設備
非常電源設備
自家発電設備
CVCF設備
FAX、パソコン

パナソニック株式会社 特機商品代理店

株式会社入江電機工業所

本社 水戸市大工町2丁目3番23号
TEL.029-224-4614(代表)
☎310-0031 FAX.029-224-4613

土浦営業所 土浦市並木1丁目2番20号
☎300-0061 TEL.029-821-8498(代表)
FAX.029-822-6575

トーハツ小型消防ポンプ

VE90AS 最大量1.5m³毎分
VC72PROIII 操法最適
VF63AS 4ストローク B2級
VF53AS 4ストローク B3級
VF21AS 4ストローク C1級

消防服装 消防器 防災備蓄食品
船外機 発電機 消防資機材

茨城県代理店

トキワ産業株式会社

水戸市三の丸3丁目7番1号
TEL.029(224)3324(代) FAX.029(224)3360